

新委員の所属分科会について（案）

【1. 評価分科会の役割】

- ① 新道路技術会議において採択された研究の中間評価（毎年度）、F S（実行可能性調査）評価（初年度）及び事後評価（研究終了後の翌年度）の実施
- ② 新規課題の募集におけるヒアリング審査の実施（担当行政官・研究官による一次審査の後、二次審査付託案件を審議）

【2. 評価分科会構成の考え方】※網掛けは新任委員、下線は分科会長を示す。

- 新道路技術会議各委員の専門分野に応じ、ソフト分野（例：道路計画等）及びハード分野（例：道路構造物の設計・施工等）に区分。
- 各分科会は新道路技術会議委員、国土交通省担当行政官及び担当研究官で構成。
- 各分科会長は会議設置要綱（第4条）に基づき、新道路技術会議委員の中から委員長が指名。

【3-1. ソフト分科会構成（案）】

【3-2. ハード分科会構成（案）】

（敬称略、五十音順）

メンバー		メンバー	
① 小根山 裕之	東京都立大学教授（交通工学・環境）	① 秋葉 正一	日本大学教授（舗装工学）
② 神戸 信人	(一社)建設コンサルタンツ協会	② 運上 茂樹	東北大学大学院教授（地震・構造・コンクリート）
③ 久保田 尚	埼玉大学教授（交通計画）	③ 勝地 弘	横浜国立大学大学院教授（橋梁構造・振動）
④ 谷口 綾子	筑波大学大学院教授（土木計画・交通工学）	④ 鎌田 敏郎	大阪大学大学院教授（構造物メンテナンス）
⑤ 堤 盛人	筑波大学教授（計量経済）	⑤ 岸 利治	東京大学教授（コンクリート工学）
⑥ 福田 大輔	東京大学大学院教授（交通行動分析）	⑥ 那須 清吾	高知工科大学教授（アセットマネジメント）
⑦ 二村 真理子	東京女子大学教授（環境・経済）	⑦ 丸屋 剛	(一社)日本建設業連合会 土木工事技術委員会 専門委員
⑧ 山本 俊行	名古屋大学教授（自動運転等）	⑧	国土交通省担当行政官
⑨	国土交通省担当行政官	⑨	国土交通省担当研究官
⑩	国土交通省担当研究官		